



トラン★らくらくGPSサービス★販売開始！ ソフトバンク携帯電話の利用で、安価な動態管理システムをASPで提供

株式会社トラン（本社：東京都新宿区）は、1月よりソフトバンク携帯電話を利用した「らくらくGPSサービス」の南邦商事（本社：鹿児島）での提供を開始します。

■動態管理システムの導入で配車効率が格段に向上

「らくらくGPSサービス」は、従来の開発型のシステム導入ではなく、ASP型のサービスなので、導入までの期間が短く、安価な導入費用で車両の動態管理を行うことができます。

当サービスは、実車効率の向上を目指すタクシー会社、配車効率の向上により経費の削減を目指すトラック会社、および利用者へのタイムリーな運行情報の提供を目指すバス会社に最適なサービスとなっています。

■らくらくGPSサービスとは、

ソフトバンクの携帯電話をモ뎀として利用する動態管理（車両の場所と状態表示及び配車指示）システムをASPにより提供するもので、タクシー、バス、トラックなどの車両管理を行う企業向けに開発されたものです。

■当サービスの優位性

1. 大幅な低価格化を実現
2. 広域（ソフトバンクの国内でのサービスエリア内）での動態管理
3. 自動マッチング機能で配車コストの大幅削減
4. 複数の地域にまたがる協同配車に対応
5. 安価なランニングコスト
6. 同じ携帯電話でカード決済システムにも連動
7. 導入までの期間が短いこと（最短で1ヶ月）
8. 防犯アラーム追跡機能

■付加機能

オプションで以下の追加が可能となっています。

1. デジタルタコグラフとの連動
2. クレジット、ICカード決済システムとの連動
3. 「らくらくタクシー」との連動による集客

■らくらくGPSサービス提供の背景

2011年に業務用無線がアナログからデジタルに移行のタイミングで、通常のデジタル無線の以下の問題点を解決しつつ、より利便性の高いサービスの提供を目指しました。

- 無線の到達エリアが半径20キロ程度に限定されるために、エリア外での管理ができない
- 1社ごとに無線設備の設置と開発が必要なので、かなりの開発期間と開発費用が必要

■市場規模

昨年のリーマンショック以降の不況で、デジタル無線化が完了しているタクシー会社は、約800社64,000台にとどまっています。残りの約20万台を当面のターゲットとして営業展開してまいります。

■今回導入の南邦商事について

合名会社南邦商事（鹿児島県鹿児島市 代表：中島 賢二郎）は、37台のタクシー及び福祉車両で、介護に軸足を置いた地域密着型の配車サービスを行っています。今回「らくらくG P Sサービス」を導入したことにより、配車ロスの削減とG P S携帯との直接マッチングによる配車効率のアップをとおして、地元のお客様への一層のサービス向上とともに、収益アップにつながることを期待しています。

<http://www.ecomity.com/nanpo/business/company.html>

■導入検討先

現在以下の各タクシー会社が早期の導入を検討しています。

●ANZEN Group（東京） ●エルメス観光（札幌） ●MR交通（宮崎）

株式会社トランについて

株式会社トラン（東京都新宿区、代表取締役：藤原 和江）は、タクシーを軸として、新しい、便利なサービスを世の中に提供するという志をもって設立され、全国の優良なタクシー会社と提携して、新しいサービスを次々に提供しています。社名の「トラン」は、transportation（交通）、transmit（仲介）、transratation（翻訳）などの接頭語で、「社会の連結環たれ！」という思いからつけられ、社名のとおり「人と地域社会を結ぶ連結環」の役割を「安心」というキーワードで、タクシーというツールで担って行きたいと考えております。

<http://www.tran.ne.jp/>

＜お問い合わせ先＞

株式会社トラン 担当：藤原

TEL：03-3513-0852 Email：info@tran.ne.jp